

池田ロータリークラブ週報

2021年6月9日〈3190例会〉 No.3191

国際ロータリーのテーマ
ロータリーは機会の扉を開く
(Rotary Opens Opportunities)
2660 地区のテーマ
BACK, To the FUTURE
(～基本に戻って、未来へ～)
池田ロータリークラブのテーマ
Together Everyone!
(～素晴らしい出会いを求めて～)



例会日 毎週水曜日 12:30～13:30
例会場 池田商工会議所 2F
創立 1954年4月24日
事務局 〒563-0025
大阪府池田市城南 1-1-1
池田商工会議所 2F
TEL (072)752-3355
FAX (072)752-7800
ホームページ: ikeda-rc.com
E-mail アドレス
ikeda-rc@amber.plala.or.jp

2020～2021 年度 R I 会長ボルガー・クナーク RI 第2660 地区ガバナー簡 仁一 ■会長 奥村 勝彦 ■副会長 鶴原 英生
■副会長 吉岡 崇 ■幹事 北林 寛崇 ■副幹事 南 みどり ■親睦委員長 暮部 光昭 ■広報・会報担当 永田 大介

2020-21 年度 会長 奥村 勝彦

こんにちは。コロナコロナで明け暮れているうちに、月日がどんどん経っていきます。

自然界もこのような人間社会の気配を感じ取ってか、気候もどんどん進み、桜はとっくに散り、今日の気温は25度を超える夏日になりそうです。

そんな中、不要不急の外出は控えろと言われますが、私にとって限られた余命ですので、今のうちにしておかねばならないことがたくさんあります。不謹慎かもしれませんが、私は今月に入り、7回もゴルフに行きました。明日もプレーしますので8回になります。(もちろんできる限りの予防対策はした上でありますが)そのお相手のほとんどが私と同世代ですので、みなさん考えることは一緒かなあと思ったりしています。とは言え、3回目の緊急事態宣言が4/25より発令される見込みです。「又かいなあ」という声が多い様ですが、このこともこれまでのご挨拶で何度も申し上げてきましたが、「常に最悪の事態を想定しなければならない」という危機管理の鉄則を横に置き忘れ、パフォーマンスばかりが目立ってなりません。私の現役時代の経験からも、「なんとかなるだろうは結果としてなんとかならなかった」ということが多かったように思います。事業家の多い会員の皆さんにとって、コロナ禍のもと、せめてもの教訓として生かしてもらえれば幸いです。宣言が発令されますと、これまでの取り決めの通り、休会せざるを得なくなります。又しばらくは、お会いできなくなりますが、自分の体は自分で守ると言う気概で感染予防を徹底していきましょう。



開会・点鐘
ロータリーソング
ゲスト&ビジター紹介
出席報告
会長挨拶
幹事報告
委員会報告
ニコニコBOX
本日の卓話

本日の卓話

『クラブ
アッセンブリー③』

担当：各委員会委員長
北林 寛崇幹事

❖ 幹事報告 ❖

幹事 北林 寛崇 会員

(地区より)

①2021-22 年度ローターアクト海外研修の中止
について

(奥村会長、関係者各位)

②ロータリー学友会 春の総会開催のご案内

(奥村会長、北林幹事、

青少年奉仕委員長永田会員)

③2021-22 年度地区研修・協議会に代えて

部門別協議会 動画配信のお知らせ

(林会長エレクト、次年度各委員長)

④2020-21 年度第 3 回 I M 第 1 組

会長・幹事会及び 2021-22 年度第 1 回 I M

会長・幹事会 開催のご案内

(奥村会長、北林幹事、林会長エレクト、

林原幹事エレクト)

⑤2021 年ロータリー国際大会 (バーチャル)

の登録について

(奥村会長、北林幹事、

国際奉仕委員長名村会員)

⑥My Rotary 全員登録推進のお願い

(林原幹事エレクト)

(豊中千里ロータリークラブより)

⑦35 周年記念 DVD 送付の件

❖ ニコニコ BOX ❖

プログラム担当：橋本 昌也 会員

ニコニコ 担当：木平 朝子 会員

新見 香会員：卓話当番です。

❖ 前回の卓話 ❖



『カンボジアと私』

～子どもたちの瞳に魅せられた四半世紀～

新見 香 会員

《カンボジアとの出会い》

私がカンボジアの地を初めて踏んだのはちょうど阪神大震災の年、1995 年のことです。勤めていた会社を辞め、就職の活動をしていた時に友人がカンボジアにて旅行会社を設立したとのこと、物見遊山で彼の地を訪れました。内戦が収束し、民主的な選挙が行われてからまだ 2 年、空港はもとより街中のあちこちに砲弾がさく裂した跡、機銃掃射の爪痕が残されており、地雷の被害か足や腕を失った人を多数見かけました。一日に何度も停電があり、公共交通機関も皆無で社会インフラが整備されているとはとても思えない状況でした。同時期に訪問したタイ(バンコク)はあちこちで建設ラッシュの槌音が響き渡り、高度成長期(昭和 40 年はじめ)の日本もこおいうお様子だったのかと想像しましたが、カンボジアの地は道路の舗装も行きわたらず、昭和 20 年代、戦後混乱期の日本はこんなようであったのか、と想像させられました。

《衝撃的なできごと》

しかし、そんなカンボジアにおいて衝撃的な光景を目にしました。広場で遊ぶ子どもたちの一点の曇りもない瞳です。日本を発つときは、内戦後間もない発展途上国、とんでもない環境を想像しての訪問でしたが、私は子ども達の瞳に釘付けとなり、頭から離れなくなりました。

3 好意と友情を深めるか

4 みんなのためになるかどうか

カンボジアの子ども達は貧しく不幸な日々を送っていると思っていたのに、澄んだ瞳と屈託のないこの笑顔は一体何なんだろう。日本の子ども達は果たして幸せな日々を暮らしていると言えるのだろうか。それ以来、私の中でこの問いの答えは見つからず、カンボジアのことが頭から離れなくなりました。

8年後の2003年、あるご縁から私は(社)池田青年会議所に入会いたしました。偶然にもその年の事業でカンボジアを訪問すること、迷うことなく事業に参加、再びカンボジアの地を踏むことになりました。この訪問をきっかけに現地で活動するNGOの存在などを目の当たりにして、私の中で悶々と巡っていた「こんなに貧しい国で子ども達のあのキラキラした、そして澄んだ瞳は一体なんなのか」を探求する行動が始まったのです。

《カンボジアへ行動開始》

更に5年後の2008年、私は同じく池田青年会議所の事業の担当委員長としてメンバーを率い、再びカンボジアの地に立っていました。現地に足を踏み入れなければ感じ取ることのできない、「匂い」「喧噪」「まとわりつく暑さ」等々、五感をフルに発揮しなければわからないそれらのことを感じさせたいという思いから多感な時期と言われる池田市内の中学生17名をこのツアーに参加させたのです。

1995年に魅せられた現地の子ども達のキラキラとした瞳に少しでも近づきたく、そのツアーでの滞在先は、現地の孤児院でのホームステイ。その滞在中を通して、現地の、そして池田の子ども達が何を感じたか、心の底は分かりませんが、彼らの心に深く刻まれたツアーであったことは間違いなく確信を得たツアーでした。

《NPOを立ち上げ》

しかし、事業終了後も話がここで終わらなかったのです。この孤児院のオーナーは日本人とカンボジア人夫婦で、その日本人の方が大病をされ運営を担える状況にないことで、その担いが私の下へとやって来たのです。私が現地で陣頭指揮を執ることはできないので、日本で

NPOを設立し、運営資金を募る活動を始め、毎年500万円程度の送金を開始したのでした。

「ボランティアに身を投じ、立派だね」そう言われることが嫌で嫌で、「これは大人のクラブ活動です、自己満足でやっています(笑)」と発信するようになりました。人間って面白くて、「やってあげている」という気持ち心が底で燻ぶっているのです。だから、あえて「自己満足で、楽しんでます!」と伝えるようにしたのです。そして、そうありたいと心から思えるようになったのです。

そんなある日、これは「孤児院を使った集金ビジネスだ」「お金は子ども達のために使われていない」などとネット上で騒がれ始めたのです。あまりの悲しさに、通帳の全ページをコピーして送り付けたやっただけもありました。しかし、日本サイドはお金の管理をしっかりとやってきていたのに、現地ではお国柄もあり、不可解なお金の流れもありながらも、お金の供給を止めたら孤児院の子ども達が路頭に迷うのではとの思いもあり暫くは活動を続けるもおよそ7年の時を経てNPOを閉じることとなったのです。

《そして、これから》

それ以降、カンボジアで活躍する人々や団体に個人的に支援を継続しています。しかし、また機が熟せば再びカンボジアの地において、特に若い世代に発信できるような取り組みをできればと強く考えています。かつこう良く言えば、貧しくも家族愛に溢れ、日々を強く生きている国、カンボジアというフィールドをお借りして、日本とカンボジアの青少年たちが学び合えるよう環境を作ることができれば、と。

長らくカンボジアと向き合い、得たものとは、

☆夢・希望・志をもつことの大切さ

☆「出会い」と「経験」、そして「環境」が人をつくる

☆これまでの経験を自分のライフワークとしていく

池田RCのテーマ「Together Everyone!～素晴らしい出会い（機会）を求めて～」

これらを、池田RCでの活動を通して地域に還元していきたい。そう思うと、本会に入会させて頂いたのは必然ではなかったのではないかと考えています。
これからもどうぞよろしくお願いいたします。



6月のスケジュール

2	水	臨時休会
9	水	3190 回例会
16	水	3191 回例会
23	水	3192 回例会 三役退任挨拶
30	水	休会（第5週）

7月のスケジュール

7	水	3193 回例会 三役就任挨拶
14	水	3194 回例会
21	水	3195 回例会
28	水	3196 回例会 クラブアッセンブリー①

ポリオプラス基金

6月9日時点累計	14,831 円
累計	14,831 円

義捐金BOX

6月9日時点累計	140,833 円
累計	140,833 円

ニコニコ箱の累計

6月9日現在 816,214 円

6月16日（水）例会

『知っておいてもらいたい
建物の防災設備』

卓話者： 笹川 哲士 会員